

# 平成 28 年度 研究計画書

Research Plan FY2016

DATE : 2016/06/24

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ II 講座・教授
氏名 Name	東 明彦
専門分野 Academic Field	歴史学・地域研究

## 平成 28 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2016 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	(1)ブラジル奴隷制の特徴に関する研究、(2)ポルトガル・ブラジルの歴史教育				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>(1) ブラジル植民地時代初期の先住民政策の特徴を検討する。16 世紀以降、先住民奴隷化の禁止と実質的な許可との間で揺れ動いたブラジル先住民政策に係わる主要な法令 (1570 年 3 月 20 日付法令、1609 年 7 月 30 日付法令、1611 年 9 月 11 日付法令等) を検討し、先住民奴隷化の背後にある論理を分析する。その際、植民地主義的な眼差しから生まれた同時代の先住民像との関係を念頭に置きつつ分析を進める。</p> <p>(2) ブラジル黒人奴隷制の特徴を検討する。ブラジルではその領土の大部分で、3 世紀以上にわたり奴隷制が展開した。奴隷制の長期にわたる存続を可能とする一つの要因ともなったブラジル黒人奴隷制の特徴、具体的には、大農園で一般に見られた「奴隷耕作地」(奴隷への耕作地の貸与、耕作時間の付与など奴隷の自律的な経済活動を認めた制度) や都市部、特に港湾都市で一般的であった「ガニョ奴隷」(奴隷主および市当局の許可を得て、都市部で自律的に労働する奴隷) などの慣行が有する意義について考察を進める。</p> <p>(3) ポルトガル・ブラジルの歴史教育に対する理解を深めるため、歴史教科書等の翻訳・研究を行う。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	地域研究	ヨーロッパ史・アメリカ史			
キーワード Keywords*2	奴隷制	黒人	先住民		